

# 箱根仙石原ウォーク

日時:2013年11月2日(土) 天候:曇り 約11Km

集合:仙石案内所前バス停=9時45分 10時出発

コース:仙石案内所前→箱根湿生花園(入口のみ)→ススキの原→自然探勝歩道案内板→早川→耕牧舎跡  
→長尾峠→湖尻新橋→桃源台→バスで箱根湯本駅経由小田原駅

参加者:神谷(L)・吉越・饗場・常盤・奴田・安永・伊藤眞・小野里・青松秀・青松美・内田絵・新谷・渡辺り・福士・清水  
栗田・横田・金丸・笹田・小島 計20名



(写真は箱根湿性花園)

秋の箱根の風景と云えば黄金色に輝く仙石原の広大なススキの草原です。台ヶ岳の裾野に広がる一面のススキは秋の深まりとともに毎年多くの観光客を呼び、晩秋には早くも冬の冷気が感じられる一大エリアとなっています。箱根湿生花園は入園しませんでした。川や湖沼の湿地帯の植物や珍しい外国の山草もあって四季折々の花が楽しめます。今回は湖尻までの間、約11Kmを紅葉を探しながら歩きましたが、日常は都会の風景しか写らない目にとっても、十分な保養となったのではないかと思います。あいにく曇りがちの天候でしたが、長尾峠の登りはかなり足に冷え結構な汗をかいてしまいました。皆さん何度も訪れたことがあると思いますが、秋色に染まった箱根路の風景から、移り行く季節の彩りを感じていただければ幸いです。



仙石案内所バス停に全員時間通り集合できました。



福士さんによるストレッチ。何故か“右足重点”です。

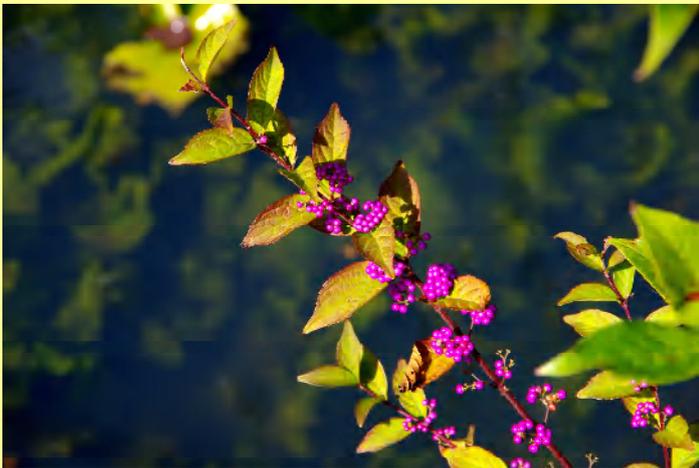


神谷リーダーからコース説明と新入会員の紹介です。

※数日前に行った時の箱根湿性花園内の様子です。花は殆ど見られなくなり、すでに晩秋の雰囲気が出ていました。



箱根湿性花園は皆さんの意見で入園せず入り口まで。





※草花には疎いので、名前はパスさせていただきます！



これは可愛らしく咲いていました。



一本スキは侘しいものです。薄い頭髪のように・・・(^\_^)”

紀元前 1,000 年ころに、神山の北西斜面で水蒸気爆発が起こり、これが引き金となって崩壊が起こり、大量の土砂が神山岩屑ナダレとなって仙石原に流れ込んだ。その後、神山北西斜面の崩壊跡に地下からマグマが上昇し、冠ヶ岳ができ、冠ヶ岳火砕流が繰り返し北西斜面を流れ下り、このとき崩れた土砂が仙石原をつくった。

弥生時代中期には多量の土砂のせき止めによって、古芦ノ湖の仙石原部分が湿地化し農耕民が住み始めた。

(資料より)



遠くスキの原が白銀のゲレンデのように見えます。



近くで見ると黄金色です。



このまま登っていきと行き止まりとなります。



バックの丘とのコントラストが綺麗です。

※スキの原は曇り空のため、スキの色も沈んで見え画にならないので、写真は同じく数日前の様子を載せました。



連休の初日でもあり混雑していたので、人の波を避けて入り口で撮りました。青空だったら良かったのですが...



ススキの原を後に自然探勝歩道に入り・・・



早川の流れを渡ります。



緑の木々とピンクウエアのコントラストが画になります。



橋の上から覗くと大きなコイが泳いでいました。



小石で滑る坂を登って行き・・・



ここで小休止。皆さんの目線の先には・・・



震っていますが左が台ヶ岳。中央奥は大涌谷。



正面には雲に隠れた神山が見えます。



昼食ポイントの耕牧舎跡。可憐なリンドウが迎えてくれました。



紅葉をオカズに弁当とは贅沢です。



緩やかな斜面にマットを敷いて・・・各自好みの場所で。



弁当の中から“お宝”発見！ さて何でしょうか？



両手に花(?)。



夫婦水入らずなのに・・・割り込みですか？



KWCの“個性派”のお二人です。



こちらは顔がよく見えません！（撮り手のせいです）



帽子がお似合い、新入会員のお二人です。



お食事中失礼しました。



リーダーは一人静かに食べるのみ...



食後のほっとした時間です。



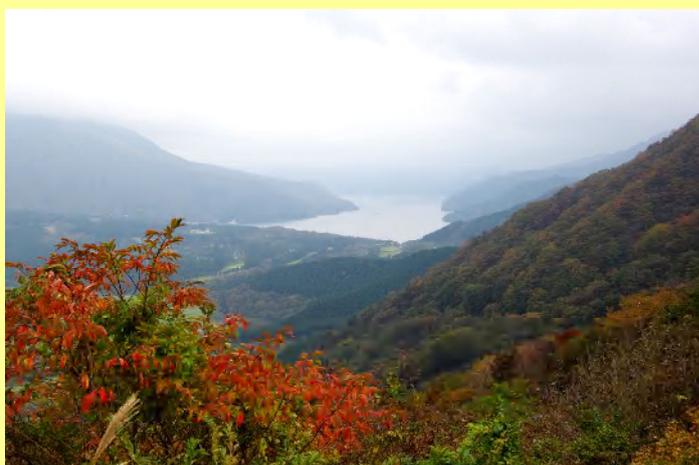
さあ午後の部も頑張るぞ！



周りの葉はまるで絵のような彩りです。



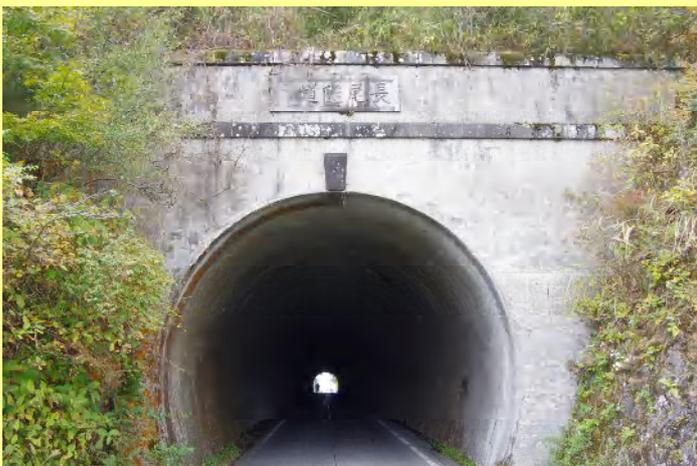
食後は汗をかきながら急坂を登り長尾峠に到着。



見晴台から見た芦ノ湖。晴天だったらよかったのに。



見晴台で。3人は下で留守番。17人がここまで登ってきました。ご褒美はここからの素晴らしい展望でした。



長尾隧道。反対側の景色はどうなんでしょうか。



実際の長尾峠はここから10分ほど登った所になります。



サイクリスト達もこの峠で一休み。

※なお、登ってきたこの道は急坂で、木の根や大きな石もありすべりやすく、結構体力を消耗し健脚コース並みでした！



帰りはもと来た急坂を下ります。足元要注意ですよ。



峠からの下りで見つけた「百両」。「万両」はいずこに？



ここで吉越さんから連絡事項と“特別講習”がありました。



木々の間を湖尻新橋目指しスタートです。



路傍のススキが綺麗です。



ここが湖尻新橋。早川への吐き出し口となっています。



湖では立ち込んでルアー釣りの人もいました。



芦ノ湖キャンプ場でクールダウン。変なポーズの方が・・・



桃源台の観光船乗り場。多くの人で混雑していました。

※桃源台からのバスは、湯本手前の渋滞により小田原到着が大幅に遅れ、車内では疲れから爆睡状態だった人も・・・  
アフターは11人で小田原の「和民」にて。クジ引きで座った席は大いに盛り上がり、先ほどの眠気も吹き飛びました。



※降られるのを覚悟の参加でしたが、幸い一日中曇り空ながらも一滴の雨も降らず快適なウォーキングでした。  
陽の射さないススキの原と紅葉には幾分早かったのは残念でしたが、例会としては少人数の総勢 20 名にも拘らず  
それがかえって纏まっていて、和やかでとてもいい例会になったと思います。  
四季折々楽しめる箱根エリア。行き慣れた皆さんも、また新しい箱根を発見しに行かれてみては如何でしょうか。  
神谷リーダーはじめ参加のみなさん、今日はお疲れ様でした。